

## 6 環境影響評估

## 6 環境影響評価

### 環境影響評価の概要

○環境影響評価は、既定計画で定められている港湾施設等による環境影響と、  
今回計画で定められる港湾施設等による環境影響とを予測年度(2030年代前半)において比較。

区分		予測項目	予測方法	評価方法
大気環境	大気質	二酸化窒素(NO <sub>2</sub> )、 二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )、 浮遊粒子状物質(SPM)	今回計画に定められる事項による環境への影響を 定量的に予測	周辺環境へ著しい影響を 及ぼさないこと
	騒音	道路交通騒音		
	振動	道路交通振動		
	悪臭	悪臭	今回計画の特性による環境への影響を勘案し、定 性的に予測	
水環境	潮流	流況(流向、流速)	今回計画に定められる事項による環境への影響を 定量的に予測	
	水質	化学的酸素要求量(COD)、 全窒素(T-N)、全りん(T-P)		
	底質	底質	今回計画の特性による環境への影響を勘案し、定 性的に予測	
土壌環境		重要な地形及び地質		
生物	植物	陸生植物、水生植物		
	動物	陸生動物、水生動物		
	生態系	生態系		
景観		眺望景観		
人と自然との触れ 合い		人と自然との触れ合い活動の 場		
その他		漁業、文化財		

## 6 環境影響評価

### 大気質、騒音、振動への影響の予測と評価

#### 【大気質】

○今回計画と既定計画の二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)、二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)、浮遊粒子状物質(SPM)の排出量を比較した場合、**いずれの項目も今回計画の排出量が小さくなる**(NO<sub>2</sub>:8.9t/年、SO<sub>2</sub>:1.7t/年、SPM:0.2t/年)。  
→今回計画に伴う大気質への影響は、**軽微**である。

#### 【騒音】

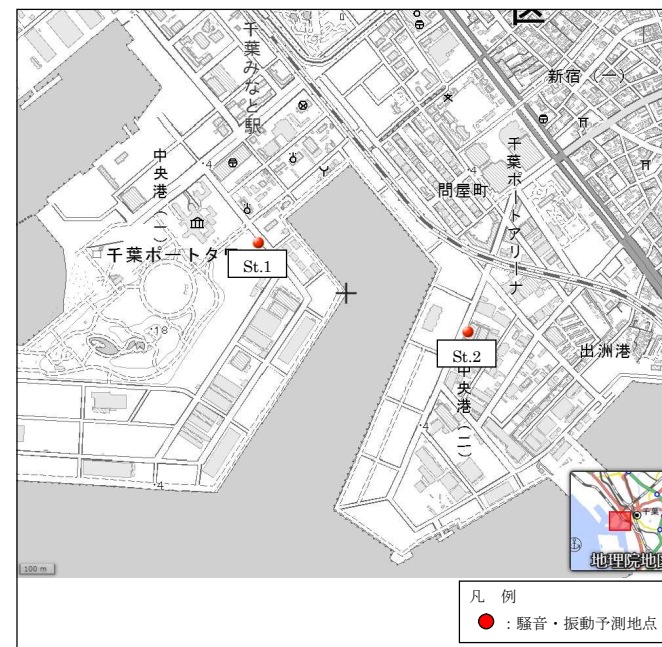
○今回計画における騒音レベルは、**すべての時間帯・地点において要請限度を下回る**。  
○今回計画と既定計画を比較した場合、**騒音レベルは昼間・夜間とも1～2dbと増分が小さい**。  
→今回計画に伴う道路交通騒音の影響は**軽微**である。

地点	路線名	環境基準 ／要請限度		現況（実測）		今回計画		既定計画		今回－既定	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
1	臨港道路 中央2号線	65/75	60/70	66	59	65	58	66	59	-1	-1
2	臨港道路 出洲1号線	65/75	60/70	64	60	65	61	63	60	2	1

#### 【振動】

○今回計画における振動レベルは、**すべての時間帯・地点において要請限度を下回る**。  
○今回計画と既定計画を比較した場合、**振動レベルは昼間・夜間とも1～2dbと増減の変化が小さい**。  
→今回計画に伴う道路交通振動の影響は**軽微**である。

地点	路線名	要請限度		現況（実測）		今回計画		既定計画		今回－既定	
		昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
1	臨港道路中央 2号線	70	65	42	36	42	35	43	36	-1	-1
2	臨港道路出洲 1号線	70	65	47	43	48	44	46	42	2	2



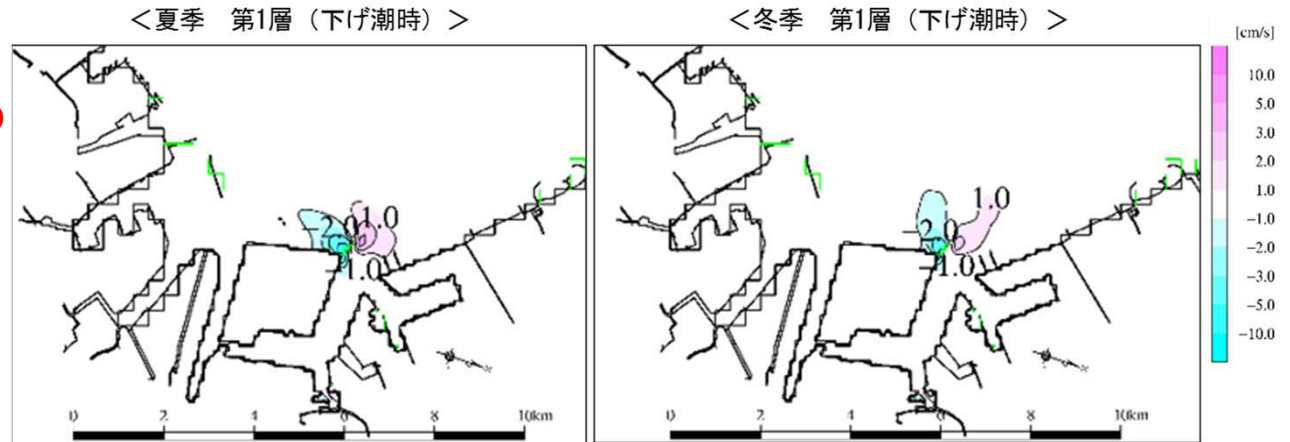
道路交通騒音・振動予測位置図

## 6 環境影響評価

### 潮流、水質への影響の予測と評価

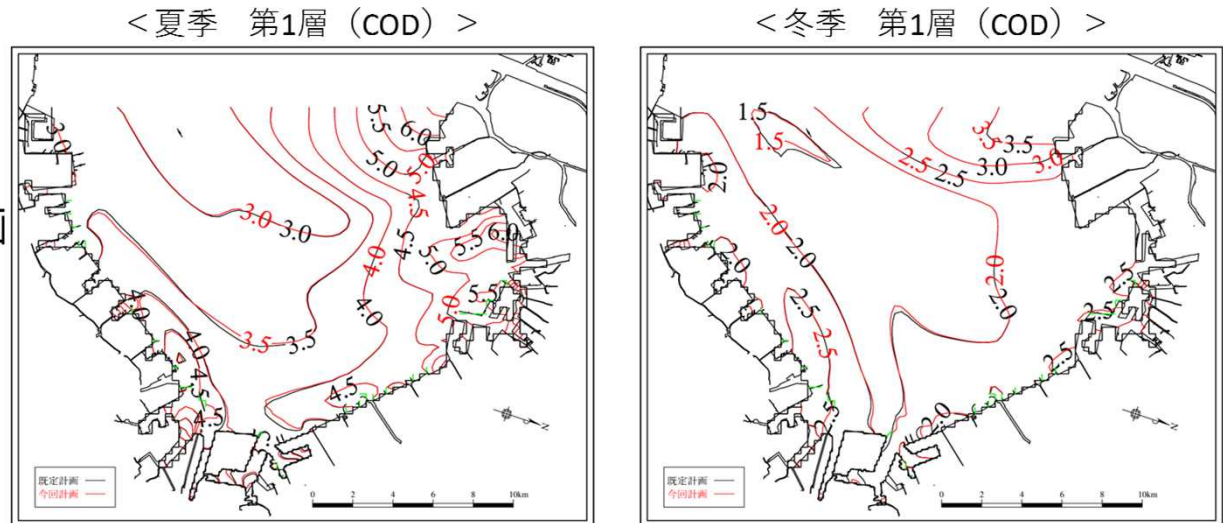
#### 【潮流】

○今回計画による変化は、千葉中央地区の限られた地域に留まったものであり、千葉港内全域の流れを大きく変化させるものではない。  
→今回計画が、水域の流況に及ぼす影響は**軽微**である。



#### 【水質】

○今回計画と既定計画との各水質項目における水質変化は、非常に少ない。  
○今回計画の予測結果において、既定計画と比較して「環境基準の適合状況」に変化はない。  
→今回の計画が、水質に与える影響は**軽微**である。



## 6 環境影響評価

### 悪臭、底質、地形、生物、生態系、景観、人と自然との触れ合い活動の場、漁業、文化財への影響の予測と評価

#### 【悪臭】

- 今回計画では、悪臭を発生させる施設計画はない。
- 今回計画に伴う悪臭への影響は**軽微**。

#### 【底質】

- 今回計画では、底質を悪化させるような施設の計画はない。
- 潮流、水質への影響は軽微である。
- 今回計画に伴う底質への影響は**軽微**。

#### 【地形】

- 既存の干潟、三角州などを直接改変しない。
- 潮流への影響は軽微である。
- 今回計画に伴う地形への影響は**軽微**。

#### 【景観】

- 設置計画のある施設は眺望景観を構成する既存の港湾施設と変わらない。
- 今回計画に伴う景観への影響は**軽微**。

#### 【生物】

- 生育場所の直接的な改変はない。
- 埋立により水域の一部は消失するが、周辺に同様な環境が存在する。
- 水質、底質等への影響は軽微である
- 今回計画に伴う生物への影響は**軽微**。

#### 【生態系】

- 既存の干潟、三角州などを直接改変しない。
- 潮流、水質、生物等への影響は軽微である。
- 今回計画に伴う生態系への影響は**軽微**。

#### 【人と自然の触れ合い活動の場】

- 触れ合いの場を直接的に改変しない。
- 大気質、潮流等への影響は軽微である。
- 今回計画に伴う人と自然の触れ合い活動の場への影響は**軽微**。

#### 【漁業・文化財】

- 漁業権を消滅させない
- 文化財を改変しない
- 今回計画に伴う漁業・文化財への影響は**軽微**。

### 総合評価

- 以上により、今回計画が千葉港周辺の環境に与える影響は**軽微**であると評価。
- 今回計画の実施にあたっては、環境保全について適切に配慮するとともに、工法・工期等に十分検討し、十分な監視体制のもと、環境に与える影響を少なくするよう慎重に実施する。